

未来を創る!

The Future We Want

高森中央小通信 2026/8/28



1学期後半スタート!

8月28日(金)、子どもたちの元気な声が学校に戻ってきました。夏休み明け集会では、未来を創る「自立した学習者」になるための3つの力(育成を目指す資質・能力)のうち、「選択する」について話をしました。

・・・「選択する」とは、「自分はどうかしたいか」を自分の心で決めることです。世界で活躍する片づけのプロ・こんまり(近藤 麻理恵)さんは、小学生の時に自分の「やりたい!」という気持ちに従い、休み時間に教室の本棚を整えることを自分で選びました。「自分が好きだから」「苦手だけどチャレンジしたいから」など、自分の心がときめくことを選ぶことが大切です。「自分で選ぶことは、自分を大切にすること」。生活や学習の中での「選択」の場面では、「①心にきく>②自分で決める>③とことんやる」ことを大切にしていきましょう。・・・

子どもたちが自分の主体性を発揮し、自ら学んでいけるよう願いながら1学期後半をスタートしました。

(↑写真は、第3学年算数「わり算」の様子)

「自立した学習者」 育成を目指す資質・能力



「自立した学習者」の育成に向け、本校では「見通す」「選択する」「実感する」という3つの資質・能力を育むため、児童がデジタル学習基盤を主体的に活用し、自己調整学習を進める「高森の学び」を展開しています。

学習の中では、「何を(学習課題)」、「どのように(解決方法)」、「誰と(協働者)」解決するかといった多様な選択の場面があります。本校では、子どもたちが自らの意思で自分に合った選択ができるよう、学びの環境整備に取り組んでいます。

学校HP

